

# 令和5年度 事業計画書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

社会福祉法人 エージングライフ福祉会  
クレーネ堺

# 令和5年度 基本理念に基づいた介護目標

特別養護老人ホームクレーネ塚

## 基本理念

「人間らしく、そして個人として尊重され尊厳を保持して生活を送ることができる」

## 基本方針

1. 高齢者の人権を尊重し、共感的態度で接し、接遇の基本を守り対応する。
2. 高齢者が安全、安心を得られるように支援する。
3. やりがいのある介護を実施する。

## 職員行動指針

- ・利用者個々のニーズを把握し、それぞれの望む生活に、より近づけるよう利用者の目線に立ってともに考え生活をサポートする。
- ・安全や快適性に配慮することで、利用者がゆったりと穏やかな生活ができるよう努める。
- ・利用者とのコミュニケーションを大切にし、その中からの気づきをケアに活かして、心豊かに過ごして頂けるよう援助する。
- ・利用者一人ひとりとしっかり向き合い、より充実した個別ケアを目指す。

## 生活支援サービス

### 1. 排泄介助

- ・個々の排泄状況に合わせた適切なケアを行い、清潔が保持できるように努める。
- ・利用者の尊厳を傷つけることのないよう介助環境や声かけ等に十分に配慮する。

### 2. 入浴介助

- ・個々の身体状況にあった入浴機器を用い、室温やスタッフの配置に配慮し無理のない安全な環境下で入浴を行えるよう努める。プライバシーの確保に留意し、羞恥心を和らげながら落ち着いた雰囲気の中で入浴できるように支援する。

## 令和5年度 基本理念に基づく看護目標

医務

- 1・高齢者の人権を尊重し共感的態度で接し、接遇の基本を守る
  - 1)ご利用者様の気持ち・ご家族様の気持ちを考慮し、疾患・問題行動に取り組む
  - 2) 利用者に寄り添い話を傾聴し、常に笑顔で接する
  - 3) 疾患や問題言動に対応する前に本人の気持ち家族の気持ちを考えて対応する。
- 2・高齢者の自立支援・尊厳の保持・残存機能の維持に努める
  - 1) 看護師間で根拠を確認し、共通認識のもと介護職に伝える。
  - 2) 施設看護師の役割として生活総合的に判断して支援。  
(予防的視点・治療に対する支援・異常の早期発見・個別性をみる)  
日々多種多様な視点を収集できるように努める
  - 3) 利用者・家族・介護職に安全・安心をもってもらえるような看護に努める。
- 3・やりがいのある看護の実践
  - 1) 相手の持っている能力を最大限に引き出し、相手の強みを知る。
  - 2) 看護師・介護職がお互いの役割を理解し、相手のわかる言葉にして伝わる伝え方の共通認識を持つ。
  - 3) 看護師と介護職員がお互い良き理解者となり日々の介護を実践する

### たくさん使っていい言葉

プラスの言葉

肯定的な言葉

明るくなる言葉 ・ 元気になる言葉 ・ やる気になる言葉 ・ 優しい言葉

感謝の言葉 ・ 人をほめる言葉 ・ 人を喜ばせる言葉

『大好き』

『大丈夫』

『ありがとう』

『心配ないよ』

『一緒に考えよう』

『一緒に頑張りましょう』

『何かあったら遠慮なく言ってね』

『よく頑張りました』

普段から上記の言葉がスムーズに発信できるプロになる

# 令和5年度 基本理念に基づいた介護目標

デイサービスセンタークレネ堺

## 1. 高齢者の人権を尊重し共感的態度で接し、接遇の基本を守り対応する

- 利用者、家族の意向に対して安心感を得られるよう努め、信頼関係を築きながら、新規利用及び継続利用に繋げる。
- 心身共にゆとりを持ち、おもてなしの気持ちを忘れず対応する。

## 2. 高齢者が安全、安心を得られるよう支援する

- 利用者の状態を観察し報告・連絡・相談を徹底しながら情報の共有、介護の統一を行い、事故発生を未然に防ぐ。
- 環境整備を行い、利用者が安全、快適に過ごせる空間を提供する。

## 3. やりがいのある介護・看護を実践する

- 利用者のペースを尊重し、意欲を引き出しながら、喜びや達成感を感じて頂けるような、独自のレクリエーション、体を動かす機会（リハビリ）を提供する。
- 研修会に参加し正しい介護技術を身に付け、利用者個々の状態に応じた介護サービスを提供する。

# 令和5年度 基本理念に基づいた介護目標

デイサービスセンターセフィーロ

## 1. 高齢者の人権を尊重し共感的態度で接し、接遇の基本を守り対応する

- 利用者の立場を尊重し、利用者の声に耳を傾け、丁寧な言葉使い、声掛けが出来るよう努める。
- 介助を行う際、利用者に声掛けを行い返事を待つ事が出来るよう努める。

## 2. 高齢者が安全、安心を得られるよう支援する

- フロア内の環境整備を行い、利用者が安全に過ごせる空間を提供するとともに消毒等感染対策に努める。
- ヒヤリハットの予防、事故の原因等対策を検討し、事故に繋がらないよう予測を行い、事故防止に努める。

## 3. やりがいのある介護・看護を実践する

- 利用者に応じた個別対応を行い、また季節に応じたレクリエーションを取り入れる。地域の方々と交流し、コミュニケーションを図る。
- 職員間で連携を図り、利用者の方により良いサービスを提供する。

## 令和5年度 基本理念に基づいた介護目標

グループホーム クレーネ堺

### 1. 高齢者の人権を尊重し共感的態度で接し、接遇の基本を守り対応する。

○個別性を重視し、利用者の人生歴・背景にも目を向け、意思および人格を尊重したうえで、適切な認知症ケアを実施する。

○利用者の指導者ではなく支援者としての責務を全うする。

### 2. 高齢者が安全、安心を得られるよう支援する。

○各委員会で取り決めた目標に沿ってケアを行っていく。

○利用者を共に支えあう支援の継続の為、家族との信頼関係の構築に向け、より質の高い介護サービスを作り上げる。

### 3. やりがいのある介護を実践する。

○法人内研修・外部研修の参加により自己研鑽を怠らず、新人職員への指導と全職員の知識・技能の向上を目指し、現場での実践に繋げる。

○利用者の楽しみごとの支援のため、個別・集団レクリエーションを毎月開催する。

# 令和5年度 介護理念における介護目標

グループホームフローラ

## 1. 高齢者の人権を尊重し共感的態度で接し、接遇の基本を守る。

- 利用者一人一人の認知症状を理解し、自尊心を傷つけない。又利用者の不安に共感し、寄り添い傾聴する事で信頼関係及び馴染みの関係を築く。
- 利用者を敬う気持ちを持ち、ひとつひとつの動作を急がない。又、自立支援を意識し職員本位でケアをしない。

## 2. 高齢者が安全・安心が得られるよう支援する。

- 利用者の言葉を傾聴し、笑顔で接し優しい言葉遣いに注意を払い、穏やかに過ごして頂く。
- 利用者の個々の状態変化や危険を察知できる力を養い、転倒の予防に努め対応処ができる様、判断力を身につける。

## 3. やりがいのある介護を実践する。

- 認知症をひとくくりにせず、利用者の認知症状についての理解を深める事で、出来る事、出来ない事を見極める力を養う。
- 職員間でのコミュニケーションを図り、会議や申し送りで情報共有し、働きやすい職場づくりに努める。

## 令和5年度 基本理念に基づく介護目標

ヘルパーステーション クレーネ堺

### 1. 高齢者の人権を尊重し共感的態度で接し、接遇の基本を守る。

○利用者からの信頼と安心を得られるヘルパー活動を目指し、在宅で利用されている利用者の意思を尊重しながら、快適かつゆとりある日常生活が継続できるように支援する。

○各ヘルパーの資質向上の為、それぞれの希望に沿った研修計画を立案し、月ごとにその課題達成に向けた取り組みについて、実施内容、評価、反省を個別に実施し提出する。年度末に1年を振り返り自己評価を行う。

○サービス提供責任者が積極的に研修やヘルパー連絡会に参加し、そこで学び得た情報について各ヘルパーにフィードバックし、全体的な資質向上を図る。

### 2. 高齢者が安全・安心が得られるように支援する。

○利用者個々の生活状況・生活習慣・家庭環境を把握し、必要な対応を行う。

○利用者宅をローテーションで訪問する事により利用者の生活の様子や困りごとを多角的に捉え、個別性に対応したサービス提供を行う。

○9月に、訪問介護自主点検表を用い、運営が適切に行われているかチェックし、評価を行う。

### 3. やりがいのある介護を実践する

○新規依頼や介護保険更新に伴う、サービス担当者会議があった際は、担当ヘルパーと一緒に担当者会議、契約に参加しヘルパー利用に至る経緯やご本人への支援内容について充分理解し、サービス提供にあたる。

○個別性に応じた介護の展開を図る。



# 令和5年度 基本理念に基づく介護目標

メゾン・ド・ニアン

## 1. 高齢者の人権を尊重し、共感的態度で接し、接遇の基本を守り対応する。

### 【取り組み】

- ・接遇の基本は挨拶から、「おはようございます。」「体調お変わりありませんか？」等一人一人の利用者の心に寄り添った声掛け、挨拶を心がける。
- ・いずれの介護場面においても指示的言動は禁句。ご本人の思いを汲んだ話しかけを行う。

## 2. 高齢者が安全・安心が得られるよう支援する。

### 【取り組み】

- ・利用者、家族の思いや願いを感じ取り、常に個別性を重視した介護の提供を行う。その為にも、家人や利用者とのコミュニケーションを密に図る。
- ・利用者の状態変化に応じて、居室環境の見直しを行い、転倒リスクの軽減を図り、安心して暮らせる環境を提供する。

## 3. やりがいのある介護を実践する。

### 【取り組み】

- ・一人では解決が難しい事案でも、他の職員と協力し解決していくことで、一人で抱え込まない。
- ・認知症介護の基礎知識を取得し、実践に活かす。
  - 目線を合わせて話を聞く
  - 一緒に行動する(寄り添う)
  - 介護の工夫を重ねる
  - 情報を得る
  - 否定しない
  - イライラしない

## 令和5年度基本理念に基づく介護目標

### ケアプランセンター クレーネ堺

#### 1、 高齢者の人権を尊重し共感的態度で接し、接遇の基本を守る。

☆ ご利用者の生活歴を理解し寄り添う介護を目指す。

☆ ご利用者ご家族の立場になって話を傾聴する。

#### 2、 高齢者が安全・安心が得られるよう支援する。

☆ 自らの健康管理、感染症予防に努める。

☆ 各関係機関と連携を図りご利用者の状態把握に努める。

☆ 研修会や勉強会（web 含め）に積極的に参加し、情報収集に努める。

#### 3、 やりがいのある介護を実践する。

☆ ご利用者の望む生活に寄り添い、住み慣れた自宅、地域での生活が継続できるよう支援していく。

# 令和5年度 事業計画書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

社会福祉法人 エージングライフ福祉会  
クレーネ大阪

令和5年度 特別養護老人ホーム クレーネ大阪  
事業計画

1. 重点事業計画 利用定員 110名（入所 100名、短期入所 10名、通所介護 20名）

- 1) 特養介護施設稼働率を令和4年度 97.8%から令和5年度 98%を目指す。
- 2) 短期入所稼働率を令和4年度 87.8%から令和5年度 90%を目指す。
- 3) 通所介護稼働率を令和4年度 75%から令和5年度 80%目指す。

2. 事業運営基本方針

可能な限り居宅における生活への復帰を念頭において、施設サービス計画に基づいた、食事、入浴、排泄等の介護、個別ケアの確立、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与、その他日常生活のお世話、機能訓練、健康管理及び療養上の援助を行うことにより、利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように支援することを目的とします。なお、サービスの提供にあたっては、利用者の人間性を尊重し、自立心や夢を損なわないように配慮するとともに、10名のグループを1ユニットとし、個別性の高い支援を提供します。また、複合型の施設特性を活かしたサービス提供を実施するとともに、より地域に開かれた施設運営を行い、加えて社会貢献を実施するものとします。

3. 部門目標（入所・短期入所・デイ）

今年度の部門目標としては、住み慣れた地域で家庭と同様の安心できるサービスの提供を目標とし、職員のスキルアップ及びプロとしての意識向上並びに、医療・介護両面のトータルサポートを目指します。

(1)財務の視点

- ①稼働率入所 98%、短期入所 90%（介護予防短期入所生活介護を含む）  
デイ 80%以上を目指します。

(2)利用者・家族・地域の視点

- ①地域性を活かしたサービスを提供します。
- ②ユニット型特養の特性を活かし、利用者のニーズに柔軟に対応します。
- ③施設利用者の重度化に対応し、利用者が安心できるサービスを提供します。

(3)業務改善の視点

- ①業務の効率化を図ります。